

第8回白山地域小学校の在り方検討委員会 事項書

令和7年12月17日（水）

午後7時～

白山市民会館 2階大会議室

1 委員長あいさつ

2 議事

(1) 学校施設整備について

(2) 今後の進め方について

3 その他

●予算の提案

令和7年度12月補正予算

4,077万円
(継続費)

【補正予算の内容】

大三小学校改修工事に係る実施設計、地質調査等

●各地域からの要望に対する検討結果(案) (詳細は別紙参照)

実施設計で対応を予定している主なもの

- ・バリアフリー対応
→ **エレベーター、手すり、多目的トイレの設置等**
- ・雨漏りの対策
→ **校舎屋上全体防水改修**
- ・耐震、災害に強いものにしてほしい
→ **既に耐震基準を満たしている**
- ・暖かみのある校舎、明るく快適な教室
- ・腰壁の木質化
- ・児童の作品が掲示できるような場所の確保
- ・階段ノンスリップで段差がわかりやすいように設置
- ・男女別の更衣室の設置
- ・相談室の設置
- ・教室、特別教室、特別支援教室、職員室、会議室、用務員室、給食室、相談室へ空調設置

施設の構造上対応できない主なもの

- ・扉のないオープンな空間、可動式でのドアの取り外しができる扉
- ・全校児童が一堂に給食を食べることができるランチルームの新設
- ・全校児童が集まれる空調が効いた場所の確保
- ・緩やかな階段

※レイアウトなどの大幅な設計変更はできません。
今後、床や壁の色合いなどについて、子どもたちに
選んでもらえるよう検討していきます。

白山地域小学校の学校施設整備に係る要望・回答一覧表(案)

資料2

	要望内容	回答
建物	意匠重視ではなく、機能性・メンテナンス重視の建物にしてほしい。	配管経路を露出し、パイプシャフトに点検口を扉にするなど維持管理も踏まえて検討します。
	耐震、災害に強いものにしてほしい。	耐震基準を満たした校舎となっています。
	丈夫な造りにしてほしい。	
	断熱性能の良い校舎にしてほしい	複層ガラスにすることで断熱性能に配慮します。
	二重ガラスによる気密性の確保。	
	耐震はもちろんですが、壁や床、柱やガラスなどぶつかった不可抗力でもぶつかった時に衝撃を緩和してくれるような材質が使われると良いと思います。	床：教室及び廊下は複合フローリング、その他、特別教室はビニル床シートとします。 壁・柱：腰壁は木質化とします。上部はコンクリート部分に塗装とします。 ガラス：複層ガラスとします。
	化学物質が少ない壁や塗料を使用してほしい。	塗料などJIS規格(F☆☆☆☆)製品を使用します。
	明かりはすべてLEDライトにしてほしい。	照明は全てLEDにします。
	雨漏りがしないように、水がたまりにくい屋根にしてほしい。	校舎屋上全体防水改修及び外壁改修を実施します。
	クッション性のあるカーペット敷いてもらえたら嬉しいなと思います。	カーペットはダニや埃などの影響があるため、床仕上げについては、複合フローリング及びビニル床シートとします。
	屋上を活用できる空間にしてほしい。	既設校舎の屋上へは、屋外階段よりタラップで上る形状のため、屋上を日常的に活用できる空間にはできません。
	全校児童が集えるランチルームの新設。	必要教室の確保を優先するため、ランチルームや視聴覚室などの大人数が集うスペース、資料室などの保管場所についての新規配置については対応できません。 また、玄関や廊下、図書室等の拡大、階段の形状変更においても、既存校舎を利用し、必要教室を確保することから、現在の形状及び広さ以上の確保はできません。 各階に空調のある配膳室を確保し、給食専用昇降機で各階へ給食ワゴンを保管します。給食については、各教室で対応します。 各学校の歴史資料等の保管場所は廃校となる校舎の利活用として検討し、校章及び校歌などパネルにして保存するなど検討していきます。
	全校児童、先生と一緒に食べれるランチルームの新設。	
	現在の視聴覚室のような大人数が集まれる空調がきいた場所がほしい。	
	みんなが集える広い部屋。	
	全校児童が集まれる教室がほしい。	
	他の学年の子達と交流する場所がほしい。	
	玄関はひろめがいい。	
	廊下を広くしてほしい。	
	図書室の拡大。	
	5校の歴史資料の保管管理室を作り、白山の歴史、小学校の歴史を学び、将来の地域の発展に帰する教育の参考となるよう資料室を設置してほしい。	
	各小学校の伝統を引き継いで残すため、統合5小学校の校章及び校歌歌詞板を保存する場所を確保してほしい。	2、3階ベランダ部分に防鳥ネット設置します。 1階は運動場への出入り及び動線となるため、ネットは設置できません。
	緩やかな階段。	
	鳥が巣を作り来ないように、防鳥ネットを1階から設置してほしい(軒下に鳥が入ってくることや鳥の死骸が多く落ちていることもあるため)。	
	ハチや虫が入らないように、網戸をつけてほしい。	
バリアフリー	廊下等にAEDの設置。	AEDは体育館に設置済です。
	階段利用が困難な人のために、エレベーターを設置してほしい。	エレベーター及び多目的トイレ(各階)、スロープを設置します。 おむつ替えシートについては、設置しません。
	スロープやエレベーターを設置してほしい。	
	全体的にバリアフリーにしてほしい。	
	各階に多目的トイレがほしい。	
	滑りにくい材質と衝撃吸収する床面、トイレは洋式で個室空間がある程度確保されるよう、スペースにゆとりを持たせて下さい。バリアフリーやジェンダーへの配慮のある、だれでもトイレも設置して頂きたいです。	
	多目的トイレの設置(おむつ替えシートあると便利)。	
木質化	暖かみのある校舎。	【教室・特別支援教室・廊下】 床は複合フローリングとし、腰壁を木質化するなど木材を利用した温かみのある校舎とします。 その他、壁面は塗装とします。 地域産材及び県産材を優先使用するよう努めます。 湿気の多い場所へは、腐食及びシロアリ対策のため木材は使用しません。
	温かみを感じる配色の校舎がいい。	
	明るく快適な教室がいい。	
	学校に入ったら嬉しくなる校舎がいい。	
	木の温もりを感じられ、児童が快適に過ごせる教室にしてほしい。	
	温かい雰囲気(壁紙など)を出して欲しい。	
	木材仕様で温かい雰囲気がいい。	
	明るい廊下がいい。	
	木を使い、温かい雰囲気にしてほしい。	
	安全性を重視し、クッション性が良いものにしてほしい。	
	コンクリートの床や壁に頭をぶつけて病院に連れて行った事があるのでどちらもクッション性の良い物にして欲しい。	
	廊下の壁面に木製の腰壁を設置。	
	滑りにくい素材の廊下。	
	地場産材(三重県産木材)を使用した木材で温かみのある建物にしていきたい。	
	隈研吾のような失敗がある木材は使用せず、安価で長期間の使用に耐えるような物が好ましい。	
	栄養木枝を活用するなら、シロアリ対策を徹底してほしい。	
教室等	扉のないオープンな空間。	教室と廊下の間仕切りは木目調とし、下部は木製腰壁、上部はガラス(児童の視線高さは目隠しフィルム貼)にします(掲示よりも明るさを優先)。 天井ルーバーについては、維持管理及びメンテナンスの観点から設置しません。 (ルーバー設置後の反りや剥がれ、日焼け等に伴う補修などの維持管理や 空調不具合に伴うメンテナンスを考慮) 可動式ドアについては、パネルの収納スペースの確保に伴い、廊下幅が狭くなるため、可動式にはしません。
	可動式でドアの取り外しできる扉。	
	教室廊下との間仕切りに天然木、ガラスを使用。 天井に木製ルーバー。	
	入り口を廊下からも良くみえるように大きくして欲しい。または廊下側の壁面に窓をつけて欲しい。	
	参観日に保護者が廊下からでも見やすいようにしてほしい。	
	教室の黒板は前と横につけてほしい(できたら、薄く升目入りの黒板が良い)。	ホワイトボードは見にくいため、教室の前面は上下式曲面黒板(升目入り)とし、背面は平面黒板を設置します。 廊下側は廊下への明るさを優先するため、黒板は設置しません。
	教室黒板が丸くなっていて、横からでも見やすい仕様に。	
	黒板が上下動かせるタイプだと、子ども書きやすく、係りの子も下の方まで消しやすいので、できれば、上下動かせる黒板にしてもらえるといいかなと思う。	
	黒板ではなく、ホワイトボード。	
	ロッカーは広め。	
		ロッカーを広くするよう配慮します。

	要望内容	回答
教室等	トイレ前の教室が暗くならないようにしてほしい。	照明器具はLED化し、照度は基準を充たすようにします。
	照明設備の専門家による、学習効率の上がる照明器具の設置。	
	教室の黒板横に教師用の収納棚をつけてほしい。	
	タブレット端末の収納庫は教室近くがいい。	タブレット保管庫の配置は、学校と相談していきます。
	教室を間地切れるような可動式木製ロッカーを設置してほしい。	教室を間仕切る場合は、ロッカー程度の高さではなく、壁を設置することになるため、可動式ではなく、造り付(固定)ロッカーを設置します。
	机や椅子が木の温もりを感じれるようにしてほしい。	机・椅子の更新にあたっては、老朽化等を鑑みたうえで、基準品を設定して更新をしていきます。 現在、白山地域の小学校で使用している机椅子の老朽化度を鑑みたうえで、新規購入を検討していきます。
	各教室にブラインド(防災かつ木製)があるとよい。	各教室カーテン、暗幕(防災仕様)については既設のものを活用します。木製のブラインドの設置はしません。
廊下	廊下などにベンチを置き休憩時にくつろぎやすいスペースを。	当該ベンチの設置の必要性を踏まえ検討していきます。
	廊下に収納機能のある「ともだちベンチ」椅子の設置。	
掲示・展示	児童の作品が掲示できるよう工夫してほしい。	教室：背面を掲示クロス(画鋏仕様)とし、作品を掲示できるように配慮します。 廊下：各教室間仕切りは掲示よりも明るさを優先とするため、上部はガラス(児童の目線高さは目隠しフィルム貼)にします。 昇降口：掲示物を掲示しやすくなるよう壁面を工夫し、昇降口に児童の作品を展示する場所を確保するなど、暖かい雰囲気となるよう配慮します。
	児童の作品が展示できるようにしてほしい。	
	展示は限られたスペースだけに見た目も綺麗に。	
	壁はガビョウが怖いのでマグネットで展示できるのが良いですね。	
	画鋏を使わない掲示板。	
	みんなで作ったものを飾れる場所がほしい。	
階段	段差をくっきり、はっきりしてほしい。	ノンスリップで階段の段差を明確にし、東西の階段で色分けします。 また、階段へ手摺りを設置します。
	階段の滑り止めで色分けしてほしい(青階段、赤階段など)。	
	手すりの設置。	
昇降口	ホールや階段踊り場がコミュニケーションスペースとして機能するデザイン。	昇降口にベンチを置いたり、掲示物を掲示しやすくなるよう壁面を工夫するなどして、子どもたちの交流するスペースを確保します。 下駄箱の大きさ及び寸法については、実施設計業務委託で検討していきます。
	昇降口に木の柱とベンチを設け、「みんなのギャラリー」交流の場の提案。	
	広めの下駄箱(靴がはみでない)。	
空調	熱中症リスクが高まっているため、適切な環境整備をしてほしい(各教室・職員室・用務員室等)。	教室、特別教室、特別支援教室、職員室、保健室、会議室、用務員室、相談室、給食室へ空調を設置します。(H30年度及びR2年度に設置した空調設備は再利用、その他新設します。) 更衣室・廊下・トイレ・倉庫へは空調を設置しません。 教室へ換気扇を設置します。
	普通教室13学級に加え、理科、音楽、図画工作、家庭、コンピュータ、図書室、特別活動、教育相談、多目的室や自校炊飯調理室、ランチルーム、教材教具収納庫、児童更衣室を全空調設備完備でお願いします。	
	空調設備はしっかり良いものにして下さい。換気ができる工夫も取り入れて下さい。	
	冷暖房完備。	
	廊下、トイレにも空調設備がほしい。	
トイレ	トイレはすべて洋式にし、バリアフリー化してほしい(温かい便座の設置を希望)。	トイレは全面的に改修し、明るいトイレとなるように整備します。 (床:ビニル床シート、壁:メラミン化粧板、天井:化粧石膏ボード) 洋式化及び暖房便座、音姫対応とします。一部和式も必要とします。 (平成28年度及び令和2年度に設置した、劣化していない洋便器は再利用) 照明は自動センサーとし、換気扇はスイッチとします。 性差のない配色については、検討します。
	トイレは、洋式多めがいい。	
	トイレの最新化。	
	トイレは明るくしてほしい。	
	トイレに音姫の設置。	
	トイレの照明や換気扇を自動センサー式にしてほしい。	
	トイレの壁や床の色は性差のない色にしてほしい。	
	トイレは教室近くにあってほしい。	既存のトイレを改修するため、現状と同じ場所となります。
職員用トイレ	女子のトイレに生理用品や変えの下着やポーチが入れる1人ずつのミニロッカーがあると便利だと思います。	学校と対応を検討していきます。
	職員トイレ(女子)では、洋式トイレ(個室)が2つ以上ほしい。現在、女子トイレが職員と調理員のトイレ(個室)が1つずつしかなく、困っているため。できれば、ウォシュレット付きがありがたい。	給食室増築に伴い、調理員用トイレを設置するため、職員用(女)洋式トイレは2箇所以上確保し、ウォシュレット付とします。
	職員のウォシュレット付き洋式トイレを2つ以上。	照明は自動センサーとし、換気扇はスイッチを設置します。
	職員トイレに窓や換気扇(電気スイッチとは別で設置)がほしい。 職員トイレ(男)に換気扇(電気スイッチとは別で設置)。	
手洗い	各学年ごとの手洗い場の設置及び水栓の自動化(1階手洗い排水は給食室の中を通ることの無いように改善してほしい)。	蛇口個数や手洗い形状などは、実施設計業務委託で検討していきます。 鏡は設置します。 トイレ手洗いは自動水栓とし、廊下手洗いは蛇口(手動)とします。 石鹸ボトルは使用しません。 排水経路は排水勾配により現状と同じく給食室内経路の可能性もあります。
	水道をたくさんつくってほしい。	
	鏡や石鹸ボトル置き場の設置。	
	掃除しやすい手洗い場にしてほしい。	
	手を出せばセンサー水が出る手洗い場は、遊び場になり、低学年はしばしば大変なことになります。低学年は使用禁止になったことがあります。昔ながらの、ひねって出す水道の方が絶対にいいと思います。	
	自動手洗い。	
	手洗い場が冬場は温水。	他校と同様に手洗いへ給湯器を設置しません(温水は出ません)。
職員室等	職員更衣室に冷暖房設置は無理だと思うが、換気扇と壁付け扇風機の設置をお願いしたい(窓もなく、換気扇もないためカビ臭くなることもあるため)。	更衣室へ換気扇を設置することで、職員室内の冷気を更衣室へ流れるように配慮します。 扇風機設置は必要に応じて別途、備品対応とします。
	職員室の机につなげるコンセントの増設(現状はタコ足配線状態のため危険である)。	職員室の床はOAフロアとし、コンセントを増設します。
	職員室内に2年度分の文書が保管できる棚(据え付け、鍵付き)がほしい。	職員室の広さは現状と同じため、机や備品を配置し、更に2年度分の文書保管棚を設置するスペースが確保できるかどうか検討します。 廃校となった学校の文書については、別途保管場所を検討していきます。
	4校分5年間分の文書が保管できる棚(据え付け、鍵付き)がほしい。	2年度分の文書保管棚の設置と同様ですが、4校分5年間分の文章が保管できる棚については、配置できるスペースが確保できないため、設置できません。
	職員用の男女別更衣室を作してほしい。	男女別で職員用更衣室を配置します。
	職員が休憩できるような部屋(できれば男女別)がほしい。	男女別のスペースは確保できませんが、休憩室は設置します
	印刷室に各学年ごとに紙等保管できる据え付けの棚がほしい。	各学年別にコピー用紙や印刷物を置ける棚を設置します。
	電話を2回線つながるようにしてほしい(現状は1回線で、誰かが使っているとつながらない状態となるため、保護者から苦情もあるため。また、教育委員会の方からもつながらないことについて、ご意見をいただいたことがあるため)。	現行機が2回線とすることが可能かどうか確認し、可能な場合は2回線にしていきます。
	職員用ロッカー(据え付け)がほしい。	新規に購入の必要性を踏まえ検討していきます。
	各階に教材を保管しておく場所(教材室)の設置及び公文書の保管場所の設置。	エレベーター設置後の空き空間を倉庫とすることで、公文書の保管場所として利用できます。

	要望内容	回答
保健室	保健室は、十分な広さと設備がほしい。	運動場に面した外部から出入り可能（鍵付き）な配置とし、1教室分程度の広さを確保します。 エレベーター位置の設計検討により、広さは未確定です。 シャワー設備及び脱衣、汚物流し、布団等の収納は設けます。校舎トイレの近くに保健室を配置するため、保健室内へのトイレの設置は行いません。 収納型ベッドは設置しません。
	一教室分の広さはほしい。	
	1階で運動場に面しており、出入口は広めで、外から鍵の開閉ができる扉。	
	保健室近くにトイレ。	
	保健室にシャワー設備、トイレ及び更衣スペースを設けてほしい。	
	シャワー室、脱衣所、汚物用の流し。	
	ベッドとは別に収納型のベッド。	
	各室間インターホン、インターネット環境の設置。	各教室と職員室間にインターホンを設置します。 インターネット環境については、保健室に設置する予定はありません。
	毛布が洗える洗濯機、幅広い流し（給湯付）、冷蔵庫の設置。	現行機の老朽化度、新規購入の必要性を鑑みた上で、検討します。
	健康診断器具、医療用品、布団等の収納スペース。	当該器具等の収納について、備品購入の検討をしていきます。
特別教室	理科室、音楽室、図工室等特別教室の最適化。	校舎全面改修にあわせて、実験台及び固定家具など更新します。 使用できる備品については、使用していきます。
	図書室、家庭科室共に準備室がほしい。	図書室の準備室については、現状設置しておらず、新たに設置しません。家庭科室の準備室については、現状設置されていますが、倉庫として利用されており、休憩室を設置するスペースを確保するため設置しません。 家庭科室の準備室のかわりに、家庭科室に準備棚等を設けます。
給食	各階に給食のワゴンプール（冷暖房完備、施錠可）がほしい。	2・3階準備室の一部を配膳室とし、空調を設置します。
	給食室に外部との連絡ができる電話の設置をお願いしたい。	給食室に設置する必要性を踏まえた上で、設置の検討をします。
相談室・更衣室	カウンセリングルームがほしい。	相談室をカウンセリングルームや更衣室などと兼用して利用します。
	相談室（スクールカウンセラー）の設置。	
	相談やクールダウンができる個室の設置。	
	児童の男女別の更衣室を作してほしい。	
放送設備	放送設備の更新（以前、市長が来校された際にも市長からご指摘いただいた）。	放送設備器具を更新し、職員室より放送できるようにします。
	校内放送を職員室からできるようにしてほしい。	
	放送設備の更新。	
防犯設備	カメラ付きインターフォンの設置。	職員玄関へカメラ付きインターホンを設置します。
	物資納品の際の連絡用インターフォンの設置。	
	防犯カメラの設置。	現時点では、設置を予定していません。
色	床・壁 明るい雰囲気になる色を使ってほしい。	子どもたちが明るく楽しい雰囲気で学べ、気持ちの切替えも含めて色合いについては検討していきます。 また、一部の色合いについて、子どもたちに選んでもらうなど、愛着のもてる学校づくりを進めていきます。
	壁 クリーム色がいい。	
	特別教室のみ床の色を変えることで、楽しい雰囲気で学べ、特別な支援が必要な児童にとっても、気持ちの切り替えがしやすいように。	
	子どもたちが新しい学校に愛着が持てるように、小さなことでよいので（壁の色を決めるなど）後で選択できるような余地があるといいと思います。	
	明るく開放的な共用空間・吹き抜けや大きなトップライトによって、廊下や階段ホールには十分な自然光が取り込まれています。白を基調とした壁と天井に、木目調の床や手すりがアクセントになっており、温かみのある空間。	
体育館	体育館⇄校舎との段差解消。	現状、職員玄関と屋内運動場玄関前にスロープを、ユニバーサルデザイン基準に合ったスロープに改修します。雨除けカーテン等の設置はしません。
	校舎から体育館入り口までの導線にスロープの設置及び雨除けのカーテン等の設置。	
	雨漏りないようにしてほしい。	全面的に屋上防水、外壁改修をします。
	トイレの最新化。	トイレは全面改修し、洋式化及び暖房便座、音姫対応とします。 照明は自動センサーとし、換気扇を設置します。
	体育館放送設備の新規設置か修繕。	放送設備の更新をします（備品対応も検討）。
	舞台上のスクリーンの修繕（上げ下げが可能となるよう）。	スクリーンは上下できるように対応します。
	ドアや扉の鍵の修繕。	アリーナ部の鋼製建具を更新します。
	体育館フロア下にある換気窓枠等の修繕。	内壁同様に塗替え程度とし、不具合のある部分は改修します。
	舞台への昇降機の設置。	舞台への昇降機設備については、設置しません。
	ステージは広く作してほしい。	現状の屋内運動場の改修となるため、ステージの大きさおよび高さは変更できません。
	ステージの高さは低めがいい。	
	体育館空調設備の設置。	体育館空調の設置については、統合改修とは別に、全体的な取組として検討中です。
プール	プールがほしい。	既存のプール及びトイレ、更衣室などを改修し、給排水配管及び機器も全て更新し、令和10年度から使用できるよう整備します。 プールサイドはコンクリート土間の上、塗床とします。 熱中症対策として、日除け用メッシュシートを設置します（今後ミスト検討）。 更衣室及び救護室への空調及びモニターは設置しません。
	新しいプールで、更衣室も作してほしい。	
	残留塩素濃度を維持する水質制御装置の設置。	
	プールサイドのコンクリートのブロックであるため、目地からササのような硬い草が多数生えてきて、子どもたちがケガをしたり、ブロックが熱くなりすぎて火傷の恐れがあるなど危険である。そのため、プールサイドは熱くなりにくい防滑性ビニル床シート素材を設置する等の改善をお願いしたい。	
	暑さ対策を施したプール（室内プールがよいが、日よけ、ミスト、熱くなりにくいプールサイド等の設備を）。	
	観覧席には日陰ができるよう大屋根を設置、ミストが横から出るように熱射病対策もあると嬉しいですね。更衣室と救護室にはクーラーは必須です。コストはかかるかもしれませんが、死角になる部分にはモニターがあっても良いかもしれません。	
	プールの通路部分に屋根のあるところを広く作って欲しい。	
	日よけをつけてほしい。	
	プールサイドのホースをつなげる蛇口を増やしてほしい。	蛇口数を増やします。
	更衣室が暗くて、換気も悪いため、きれいに改装していただきたい。	換気扇を設置し、内装（塗装）改修をします。 更衣室は現状の広さのままとします。
	プールの更衣室を広く通気性よくしてほしい。	民地の樹木については、所有者にお願いしていきます。
	プールの現位置は桜や杉が近いため、落ち葉が多く入りやすい。葉が排水溝に詰まってしまうこともあるため、木の伐採をお願いしたい。	
	プールは屋内が望ましい。	既存プール及び管理棟、給排水、プール槽の改修を行い、自校においてプール授業ができるように整備するため、水泳授業の外部委託は行いません。 プールは現状と同じ位置となります。
	プール撤去し、水泳授業は外注化。	
	プールは撤去し、外注化。跡地は駐車場用地に利用。	
	プールまでの距離を短くしてほしい。	
	プールは屋内が望ましい。	

	要望内容	回答
運動場・駐車場・校舎周辺	駐車スペース確保のため、体育館前の植え込みを撤去してほしい(植え込みはハチが巣を作るため、撤去すれば安全にもなる)。	小学校敷地の範囲内において、体育館前及び学童際の樹木、かしの木を撤去し可能な限り駐車場台数の確保します。 また、思いやり駐車場は設けます。屋根は設置しません。
	駐車場の増設。	
	駐車場を安全で広く作ってほしい。	
	屋根付き思いやり駐車場の設置(直接、ぬれずにスロープ、玄関へ行けるようにする)。	
	駐車スペースの確保と車両の安全な動線確保のため、入口左側のスペースを広げてほしい。	出入口が広がるよう配慮します。
	校舎周辺の街灯が少なく、見通しも悪く、行事の際、屋外トイレ周辺や通路での転倒及び怪我したケースもあり、環境整備をお願いしたい。	校舎外壁に外灯を設置します。
	運動場ナイター照明施設の改修。	照明器具をLEDに更新します。 運動場は参観など行事の際に代替駐車場で利用したりするため、人工芝に整備しません。
	夜間照明の継続プラスLED化と人工芝化。	
	歴史に残るような大きな樹を植えてほしい(各校から記念樹を植える)。	統合整備に伴い、「かしの木」などの樹木を撤去して駐車場を確保します。 さらに大きな樹を植えることはしません。
	水はけが抜群の運動場。	現在、運動場の水はけは比較的良好ことから、新たな対応は予定していません。
	外トイレが老朽化しているため改善してほしい。	校舎、プール、屋内運動場を統合整備対象としており、屋外トイレは改修しません。
	校舎外トイレの移設と最新化。	
	中庭・外トイレ周辺・浄化槽・キュービクルフェンス周辺に草や木・ツルがすぐに生い茂り、草刈りも大変で危険。ハチも発生しやすく危険であるとともに、近隣住民にも迷惑となるので、地面をコンクリートにしてほしい。	学校敷地外の草や木・ツルが生い茂っていることから、学校敷地だけの問題ではありません。 草刈り、防草シートの設置するなど対応を検討していきます。
その他	駐車場を広げて、スクールバスが入りやすくし、駐車場を十分に確保してほしい。	懸案事項として、検討しています。
	遊具を増やしてほしい(登り棒)。	遊具については、老朽度合いなどを踏まえ、計画的に更新していきます。 遊具の増設は、行っていません。
	良いものは残しておく。	平成30年度及び令和2年度に改修した空調設備及び平成28年度及び令和2年に改修した洋式便器やLED化している照明器具等の比較的新しい器具については、再利用します。
	旧大三幼稚園跡地を倉庫として利用しており、改修後も同様な場所の確保をお願いしたい。	旧大三幼稚園においては、放課後児童クラブ整備方針により、旧幼稚園舎の改修を行う可能性もあり、土砂災害警戒区域の範囲の建物は取り壊しを検討していきます。 整備に伴い大三小校舎等に、地域の行事備品の保管場所の確保はできません。
	風車がある町なので、学校も風力発電機を少しでも利用できれば省エネになるし、児童の学習にもなると思います。	風力発電を利用することは考えていません。

◆大規模改造スケジュール案

資料3

